

取扱説明書 (要約版)

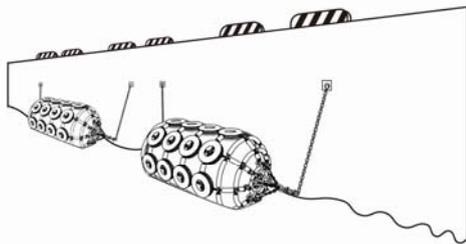
この度はシバタ工業の「空気式防舷材」をお求めいただきまして、誠にありがとうございます。ご使用前に必ず本書をお読みいただき、本製品を正しく安全にご使用ください。

なお、本製品の使用方法・保管方法・メンテナンス・保証などに関しては、別紙「取扱説明書」に詳細を記載していますので、そちらをご覧ください。本書および別紙「取扱説明書」は大切に本製品廃棄時まで大切に保管してください。

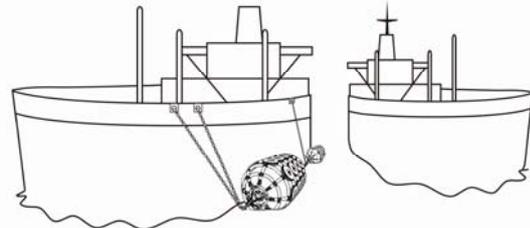
空気式防舷材の使用範囲

弊社の空気式防舷材の使用範囲(用途、使用方法、設置場所)を下表に示します。

用途	船舶接岸係留時および船舶の洋上接舷時の緩衝材
使用方法	岸壁または船舶からの係留により水面に浮かべての使用
設置場所	港湾、漁港、湖沼、河川、造船所、洋上(港外)



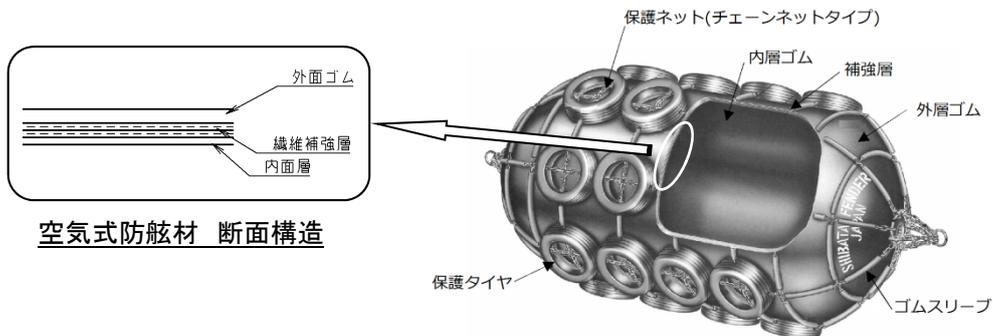
岸壁への設置



洋上接舷

空気式防舷材の構造

空気式防舷材は、ゴム本体に充填された空気弾性によって船舶の接岸エネルギーを吸収する防舷材です。その構造は、気密性を保持する内層ゴム、圧縮時の強度を保持する補強層、防舷材を保護する外層ゴムの3層から構成されます。



空気式防舷材 断面構造

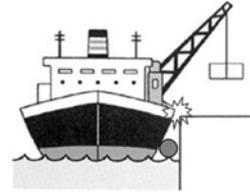
例) チェーンネット式空気式防舷材

空気式防舷材の使用上の注意事項



危険 重大な事故になります。

- 空気式防舷材は、空気漏れやパンク状態で使用した際には十分な緩衝機能を発揮出来ず、船舶と岸壁が直接接するなど、重大な事故につながる危険性があります。



- 空気式防舷材の内部には圧縮空気が充填されています。破裂した際には、周辺の人に怪我を負わせる可能性があります。



警告 重大な事故が起こる原因となります。

- 空気式防舷材の使用範囲以外で使用しないでください。
- 空気式防舷材の標準反力および標準吸収エネルギー内で使用してください。
- 空気圧が規定内圧より高い場合、破裂の可能性がありますので、使用前には規定内圧を超えていないか確認してください。規定内圧を超えている場合には別紙「取扱説明書」に示す方法で規定内圧に調整の上、使用してください。
- 製品に損傷がある場合、破裂の可能性がありますので、使用前には別紙「取扱説明書」に示す方法で、製品に損傷が無い事を確認してください。製品に損傷が確認された場合、使用を止め、下記お問い合わせ先までご連絡ください。
- あらゆる状況(運搬・移動・係留・接岸・保管など)において、空気式防舷材に突起物や段差部などが接触しないようにしてください。
- 定められた取付方法・取付位置を守って使用してください。



注意 製品が損傷する原因となります。

- 空気式防舷材を使用しない状況でも岸壁や船舶との接触で摩擦による損傷が発生する危険がありますので、長期間船舶が接岸しない場合や台風通過時などの荒天時は、陸揚げ保管してください。
- 空気が抜けた状態(へこんだ状態)での保管は、亀裂等の劣化を早める原因となりますのでおこなわないでください。
- 保護ネットは消耗品のため、別紙「取扱説明書」に示す方法で点検して頂き、適宜取り替えて使用してください。
- 製品の改造および弊社から供給していない部材の取付は、製品が損傷する危険があるのでおこなわないでください。
- 弊社から供給されていない補修用品で補修しないでください。
- 別紙「空気式防舷材取扱説明書(詳細版)」の14項「補修」に示す方法以外での補修はおこなわないでください。

製品に関するお問い合わせ先

シバタ工業株式会社 東京支社

〒104-0061
東京都中央区銀座3丁目15-10 JRE 銀座三丁目ビル 2F
TEL: 03-6859-1160(代表) : 03-6859-1162(海洋土木事業部関東営業課)
※電話受付時間: 月~金 9:00~17:45(祝祭日を除く)

シバタ工業株式会社 神戸支社

〒650-0033
神戸市中央区江戸町95番地 井門神戸ビル 9F
TEL: 078-389-6030(代表)
※電話受付時間: 月~金 9:00~17:45(祝祭日を除く)